

令和 7 年度:地域連携推進センター事業

『夏のライフサイエンス教室』を紹介します



顕微鏡で、見えるかな・・・

8月16日(土)に小学生(4~6年生対象)と保護者を対象に「夏のライフサイエンス教室」を開催しました。近年、大人気のイベントとなっていて、今年も多数の応募を頂き実施しました。Aコースのテーマは、「DNAのひみつ大公開!暗号を解読して自分のDNAを見てみよう!」で、講師は臨床検査学科教授岡田仁先生と助教青野りよ先生でした。Bコースのテーマは「肺のしくみを楽しく学ぼう!」で、講師は看護学科助教平井智重子先生と助教和田知世先生でした。学生も小学生や保護者の方々の教室支援や引率をとおして、交流の機会をもつことができました。参加した小学生からは「楽しかった・満足」「来年の自由研究のテーマにしたい」「今度は心臓や血液の仕組みを知りたい」「赤ちゃんのお世話の仕方を学びたい」等、また保護者の方からは「家庭ではできない体験ができた」「学生さんが一生懸命教えてくださいました」「親子で楽しく有意義な時間が過ごせました」等の感想を頂きました。参加して下さった皆様も、また、今回選外となり参加できなかった皆様も、本学のライフサイエンス教室に関心をもって下さり本当にありがとうございました。夏休みの後半も有意義に過ごし、元気に新学期を迎えてくださいね。

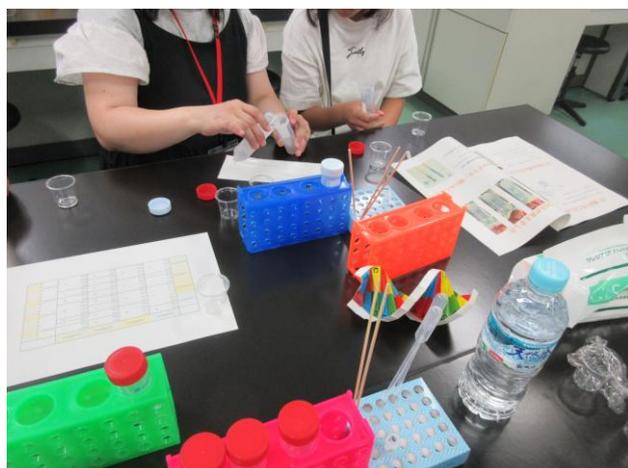
(地域連携推進センター)



Aコース:DNAが見えるかな??



Bコース:肺のしくみはね・・・



できるかな??



「ふうせんが、息しているみたい・・・」